

## （仮称）ワークショップルームでの開催イベント（案）について

- 「台東区立図書館取組方針」に掲げる基本方針の一つ「絆が生まれる」（気軽に図書館を利用し、人との出会いや地域における交流が深まる契機となる取組みを行う）を充実させるため、リニューアル後、図書館内に「（仮称）ワークショップルーム」を設置する。
- 「（仮称）ワークショップルーム」では、図書館が現在実施しているイベントの他、本を介した新しい取組みを行う。

### 1 図書館主催イベント(案)

#### （1）現在実施しているイベントで「（仮称）ワークショップルーム」での開催が可能なもの

対象	内容	令和4年度実績	1回あたりの人数	備考
児童	図書館見学会	12回	30人程度	
	おはなし会	46回	15人程度	マットを敷き詰めて実施 *こどもとしよしつ内のおはなしのへやでも実施
	あかちゃんえほんタイム	13回	7組程度	
	講演会・講座	1回	20人程度	
中高生	講演会・講座	1回	20人程度	
一般	絵本の読み聞かせボランティア講習会	8回	20人程度	
	郷土トークイベント	3回	50人程度	パーティションを外して全体を使用
	読書イベント	2回	20人程度	「目次読書法」 「スマホで簡単！図書館活用講座」
	音訳ボランティア講習会	2回	15人程度	初心者向けとボランティア向けを隔年で実施している。

(2) 新規のイベント (案)

- |             |           |              |
|-------------|-----------|--------------|
| ○読書会        | ○ビブリオバトル  | ○朗読会         |
| ○プレクストーク体験会 | ○情報の探し方講座 | ○本の補修ワークショップ |
| ○図書ブッカー体験 等 |           |              |

\*【参考】(仮称)ワークショップルーム以外での実施予定イベント (現在実施しているイベント)

対象		実施予定場所
子ども	おはなし会 あかちゃん絵本タイム	こどもとしよしつ「おはなしのへや」
	映画会	ミレニアムホール
	人形劇	ミレニアムホール
大人	ギャラリートーク	郷土資料調査室
	池波正太郎講演会	ミレニアムホール
	池波正太郎講座	301研修室 (定員 100 名程度の会議室)

2【新規】他機関・他団体等との共催イベント (案)

連携団体	内容	連携団体の目的	図書館の目的
庁内各部署	情報政策課 ・図書館システムの活用講座 (資料検索・予約方法・マイページの見方、オーディオブックの聞き方など)	・デジタルデバイド解消	・図書館HPの活用
	保健所など ・各部署とコラボで実施している特集コーナーの内容に関する講座 (健康・プラスチックごみなど)	・区政課題についての意識啓発	・課題解決に資する図書館資料を紹介 (特集コーナーの設置)
読み聞かせボランティア団体	・お話し会など	・子どもの読書推進 ・団体活動の成果発表	・子どもの読書推進 ・団体の育成・発展

### 3【新規】区民及び区民団体主催イベント(案)

区民等企画のイベントを募集し、要件を満たす企画は「(仮称)ワークショップルーム」での実施を可とする。

#### (1) 募集する企画

以下の①～⑤の要件の全てを満たす企画であること。

- ① 区民又は区民が主たる構成員で組織される団体が行うイベントの企画であること。
- ② 資料を題材としたイベントであること。
- ③ 台東区立図書館の利用促進に繋がることが見込まれるイベントであること。
- ④ 営利を目的としないイベントであること。
- ⑤ 区民や図書館利用者が参加できるイベントであること。

#### (2) 応募手続き

- ① 応募者は、提案書に企画内容を記載し、実施月の3か月前の末日までに中央図書館に提出する。(10月開催の場合7月末日〆切)
- ② 中央図書館は、提案内容について上記(1)の①～⑤の要件を満たす内容かの審査を行い、適当と認められるものについては決定とし、応募者に通知する。
- ③ 応募者は開催月1か月前までにチラシを作成し、中央図書館に提出する。中央図書館はチラシの掲示、ホームページ掲載などにより周知を行う。

#### (3) 図書館がイベント等に対して行う支援

- ① (仮称)ワークショップルーム及びルーム内備品の無償貸出
- ② PRについての協力(チラシの掲示、ホームページ掲載などによる周知)